



2019. 5. 30 香川県立五色台少年自然センター（香川県高松市生島町 423）で撮影

## ナガバモミジイチゴ (バラ科キイチゴ属)

中部地方から九州地方にかけて、西日本の山地で日当たりのよい場所に自生している日本固有の種です。葉がモミジの形をしているため、この名が付いたそうです。4月頃に花が咲き、5月には黄色い実ができます。この実は、野イチゴの中でも最も味がよいといわれ、とても甘いです。

※葉柄や茎には棘があり、触れると擦り傷を負う恐れがあるので、実を取ろうとしたり、藪の中に入ろうとしたりする時には、十分注意してください。